

“市民による市民のための映像祭”「東京ビデオフェスティバル 2024」
グランプリ「ビデオ大賞」受賞作品が決定！

『FATHER and SON』

(木下 一心・19歳・埼玉県)

— 特別賞 —

- ◇ 「TVF ジャーナリズム賞」
 - ・ 『ぬいぐるみと生きる』 (森 萌乃香さん・24歳・東京都)
- ◇ 「市民賞」
 - ・ 『熱血チャリンコ先生・岡忠ヒストリー』 (堀 浩さん・63歳・栃木県)

特定非営利活動（NPO）法人「市民がつくる TVF」（代表理事：小林はくどう）が主催する、今年で15回目を迎えた“市民による市民のための映像祭”「東京ビデオフェスティバル 2024」は、4年ぶりにリアルイベントでの開催となった「TVF2024 フォーラム」（開催日：3月30日(土)）において、グランプリ「ビデオ大賞」、および特別賞として「TVF ジャーナリズム賞」、「市民賞」を決定・発表しました。

なお、今回の「東京ビデオフェスティバル 2024」には全国から98作品（国内：96作品／海外：2作品）の応募があり、これら応募作品の中から入賞作品となる「TVF2024 アワード」（34作品）を選出（2024年1月25日報道発表）。「ビデオ大賞」、「TVF ジャーナリズム賞」、「市民賞」は同アワードの中から選出されました。

■今回を象徴する1本！ — グランプリ「ビデオ大賞」

審査委員による公開審査会にて最終選考を行い、「TVF2024 アワード」受賞作品の中から“今回の開催を象徴する1本”として選出する、グランプリの「ビデオ大賞」は、木下一心さん（19歳・埼玉県）の作品『FATHER and SON』に決定しました。

《グランプリ「ビデオ大賞」受賞作品》

『FATHER and SON』

(木下 一心・19歳・埼玉県)

〈作品解説〉

両親の離婚で、作者は父と離れて生活している。そんな父にようやく会うことになった離婚4年目の秋——。その思いを家族写真のアニメーションで表現。そして実際に4年ぶりに再会する父親と作者。そのときの会話は、ビデオに丸ごと、わだかまりや緊張感なく、明るい自然体の空気感そのままに記録され、さらに、このビデオを見る母の姿も挿入される。「家族」とは……。



■ジャーナリスティックな視点に優れた作品 — 特別賞「TVF ジャーナリズム賞」

ジャーナリスティックな視点に特に優れた報道系作品に贈られる「TVF ジャーナリズム賞」は、『ぬいぐるみと生きる』（森 萌乃香さん・24歳・東京都）に決定しました。

同賞は、「TVF2024 アワード」受賞作品の中から、神保哲生氏（ビデオジャーナリスト）、筑紫ゆうな氏（切り絵作家／旧「筑紫哲也賞」常任選考員）、長野智子氏（キャスター）、下村健一氏（市民メディア アドバイザー／白鷗大学 特任教授）の4人で構成する、専任審査委員によって選出されました。

<「TVF ジャーナリズム賞」受賞作品>

『ぬいぐるみと生きる』 （森 萌乃香さん・24歳・東京都）



<作品解説>

ぬいぐるみを大切にしている大人たちが増えていまる。取材を進めると、その人たちはぬいぐるみと様々な関係を築いていた。たとえば SNS の「ぬい撮り」の投稿は、270 万を超え、都内のぬいぐるみ専門病院には 1 カ月で約 100 体が「入院」する。ここから見えてくるのは、ぬいぐるみとのかかわり方が、持ち主の世界との向き合い方と深く結びついていることだった。

■NPO サポーターと今回の応募者による審査投票で選ばれる作品 — 特別賞「市民賞」

全応募作品の中から、NPO サポーターと「TVF2024」の作品応募者の審査投票によって選ばれる「市民賞」は、『熱血チャリンコ先生・岡忠ヒストリー』（堀 浩さん・63歳・栃木県）に決定しました。

<「市民賞」受賞作品>

『熱血チャリンコ先生・岡忠ヒストリー』 （堀 浩さん・63歳・栃木県）



<作品解説>

中学校教員だった“岡忠”こと岡田忠治さんを「人生一の恩師」とする作者が、岡忠さんの魅力と半生を描く。現在の韓国でりんご園を営んでいた父親が戦死し、敗戦後の逆境下で岡忠さんは、教育のありがたさを実感し教員へ。36年間の教員歴で尽力したのは不良悪ガキの更生だった。そんな卒業生たちから4台目の自転車を寄贈され、岡忠さんはきょうも自転車に乗って……。

■「東京ビデオフェスティバル」審査委員（50音順・敬称略）

小林 はくどう（ビデオ作家・成安造形大学 名誉教授）

佐藤 博昭（ビデオ作家・武蔵大学 講師）

津野 敬子（ビデオ作家・DCTV 共同代表）

村山匡一郎（映画評論家）

（アドバイザー）

椎名 誠（作家）

羽仁 進（映画監督）

■「TVF ジャーナリズム賞」専任審査委員（敬称略）

神保 哲生（ビデオジャーナリスト）

筑紫 ゆうな（切り絵作家・旧「筑紫哲也賞」常任選考員）

長野 智子（キャスター）

下村 健一（市民メディア アドバイザー・白鷗大学 特任教授）

■各賞の選出について

・「ビデオ大賞」

「TVF2024 アワード」の中から今回を象徴する作品として選出されます。

・「TVF2024 アワード」

「入賞」に位置づけられる作品。全応募作品から選出されます。

・「TVF ジャーナリズム賞」

特別賞。「TVF2024 アワード」受賞作品の中から、同賞の専任審査委員により、ジャーナリスティックな視点に特に優れた報道系作品を選出します。

・「市民賞」

特別賞。全応募作品の中から NPO サポーター会員、および「TVF2024」の作品応募者の審査投票により選出されます。

<NPO 法人 市民がつくる TVF について>

NPO 法人 市民がつくる TVF は、31 年間の歴史を持つ国際的な映像祭「東京ビデオフェスティバル」(TVF/日本ビクター主催・2009 年 3 月閉幕)の精神を継承し、市民有志が集まって結成した団体です(設立:2009 年 11 月)。ビデオ作品の制作や発表機会を通じて、映像によるコミュニケーションの活性化を図る活動を行っています。

<東京ビデオフェスティバルとは>

「東京ビデオフェスティバル」は、ビデオメッセージの伝達と表現力の向上を目的に 1978 年以來通算 45 回継続開催となる映像祭です。当 NPO 法人の主催となって今年で 14 回目を迎えます。

<入賞作品の公開 (Web 配信) >

●当法人ホームページにて入賞作品を公開中 (Web 配信)

当法人ホームページにて、入賞作品の映像と作品解説を公開中です。

●「東京ビデオフェスティバル」公式ホームページ (当法人ホームページ) URL

URL <http://tvf2010.org/>

本件に関する報道関係窓口

特定非営利活動法人 市民がつくる TVF 事務局 問い合わせ窓口

E-mail : npotvinfo@gmail.com

TEL : 070-4150-2167

FAX : 042-670-7085

* 記事中の読者様の問い合わせ先も上記でお願いいたします。

<「TVF2024 アワード」(34 作品) 一覧>

NO	作品名	作者名	年齢	作品時間	国/都道府県
1	ふる里の想いをのせて 110 余年 「ありがとう留萌本線」	有沢 準一	86	19:26	北海道
2	市民賞 熱血チャリンコ先生・岡忠ヒストリー	堀 浩	63	19:59	栃木県
3	秘境! 登らずの絶景 大岩西公園の今	衛府自衛 (えふじえい)	60	12:03	栃木県
4	電子和ろうそく開発物語	荒木 勉	68	6:23	埼玉県
5	ビデオ大賞 FATHER and SON	木下 一心 (東京造形大学)	19	12:27	埼玉県
6	茅の輪くぐりて	住田 勝	80	15:48	埼玉県
7	百日紅 100 歳のひいおばあちゃん	庭野 心花 (埼玉県立芸術総合高等学校)	17	4:07	埼玉県
8	Days in uncertainty -不確かな日々-	相内 啓司	74	11:10	東京都
9	夏とビールと?	小川 旭	76	10:30	東京都
10	にほんではたらくぼくら	森山 琴葉 (上智大学)	20	17:30	東京都
11	TVF ジャーナリズム賞 ぬいぐるみと生きる	森 萌乃香 (東京大学大学院)	24	20:00	東京都
12	町の記録係 ～半世紀の記憶と共に～	銭 晟揚 (上智大学)	21	15:04	東京都
13	無人駅	紙村 真生 (早稲田大学)	20	19:52	東京都
14	元日本軍特攻隊員 4 人の遺言	鈴木 賢士	91	19:00	東京都
15	忘れてはいけない記憶 ～西東京にもあった戦争・アニメ原爆の記～	西東京シネマ倶楽部	—	20:00	東京都
16	私の好きな店	津田 修一	57	20:00	東京都
17	わったーしんかー ～わたしはうちなんちゅ～	高崎 慧 (上智大学)	21	14:48	東京都
18	生理ガチャ	小寺ゼミ 映像チーム (東洋英和女学院大学)	—	8:55	神奈川県

NO	作品名	作者名	年齢	作品時間	国/都道府県
19	D-Na	ARTLiVE (神奈川県立相模原弥栄高等学校)	—	9:15	神奈川県
20	ドキュメント石垣島 2023年3月陸自ミサイル基地開設の瞬間	湯本 雅典	68	20:00	神奈川県
21	貧困とフードロスに挑む	土門 拓海・福岡 颯・福本 里桜 (専修大学)	21	18:30	神奈川県
22	未来の子ども部屋 ～多様な性が紡ぐ家族のかたち～	会津 万葉子・鈴木 倫子 (慶應義塾大学)	21 19	19:53	神奈川県
23	歌川広重 田毎の月の謎	山岸 哲	84	11:44	長野県
24	いま、戦争を考える	同朋高等学校 放送部	—	12:32	愛知県
25	お片付け革命	桜丘高等学校 放送部 テレビドキュメント班	—	8:16	三重県
26	REハトが泣いている	K. Sakakibara	67	3:50	三重県
27	電線に、誘われて。	金谷 功	81	5:03	京都府
28	2023 この年 苦勞の末に…	合原 一夫	90	17:20	大阪府
29	神楽とともに生きる ～次世代が継ぐ伝統の舞～	広島経済大学山田哲敬ゼミナール 文野 満月・三宅 晴子	20 21	19:44	広島県
30	安らぎの地を護りたい	加藤 道明	66	15:00	広島県
31	ひなもん ～阿知須に生まれた文化～	高崎 鈴枝	75	15:29	山口県
32	長浜屋台街の復活	永田 隆二	74	11:59	福岡県
33	人生車站	羅 亞藍	34	8:03	中国
34	Tomatoes	国本 隆史	43	2:10	ドイツ

注)・作者名敬称略。国内・海外の順で記載。また国内は北から都道府県順で記載。同じ国/都道府県は作品名の五十音順で記載。